

ブナセンター講座 豊かな熱帯林が支える ボルネオ先住民の暮らしと文化 —ラタンのカゴ編みを通して



講師 竹内やよい氏 (国立環境研究所)

2016年

日時 12月10日(土) 13:30-15:00

会場 ただみ・ブナと川のミュージアム
セミナー室



雪深い只見町と熱帯のボルネオ島とは、自然環境が大きく異なります。しかし、身近な自然から採取した植物を用いて身の回りの物を手作りするという、共通の伝統文化があります。植物を編む文化を通じた、自然とともに暮らす人々の知恵と自然の恵みについて、ボルネオ島の熱帯林と先住民の暮らしを研究する竹内氏にお話しいたします。

●ブナセンター講座の聴講には入館料が必要です。
大人 300円、小中学生 200円



企画展

伝統を編む人々 —只見町とボルネオ島と

会期 2016年 10月15日(土) ▶ 2017年 2月13日(月)

会場 ただみ・ブナと川のミュージアム
2階ギャラリー

竹内やよい たけうち・やよい
国立環境研究所研究員。専門は生態学。ボルネオ島の先住民と彼らが利用する森林の生物多様性、熱帯林保全、生物多様性の維持機構に関わる幅広いテーマの研究に取り組んでいる。



只見町ブナセンター

URL: <http://www.tadami-buna.jp>
〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2590番地
TEL.0241-72-8355 [開館時間:午前9時~午後5時 火曜日休館]



後援  国立研究開発法人国立環境研究所
生物・生態系環境研究センター

只見町は、日本の自然の中心地
自然首都・只見